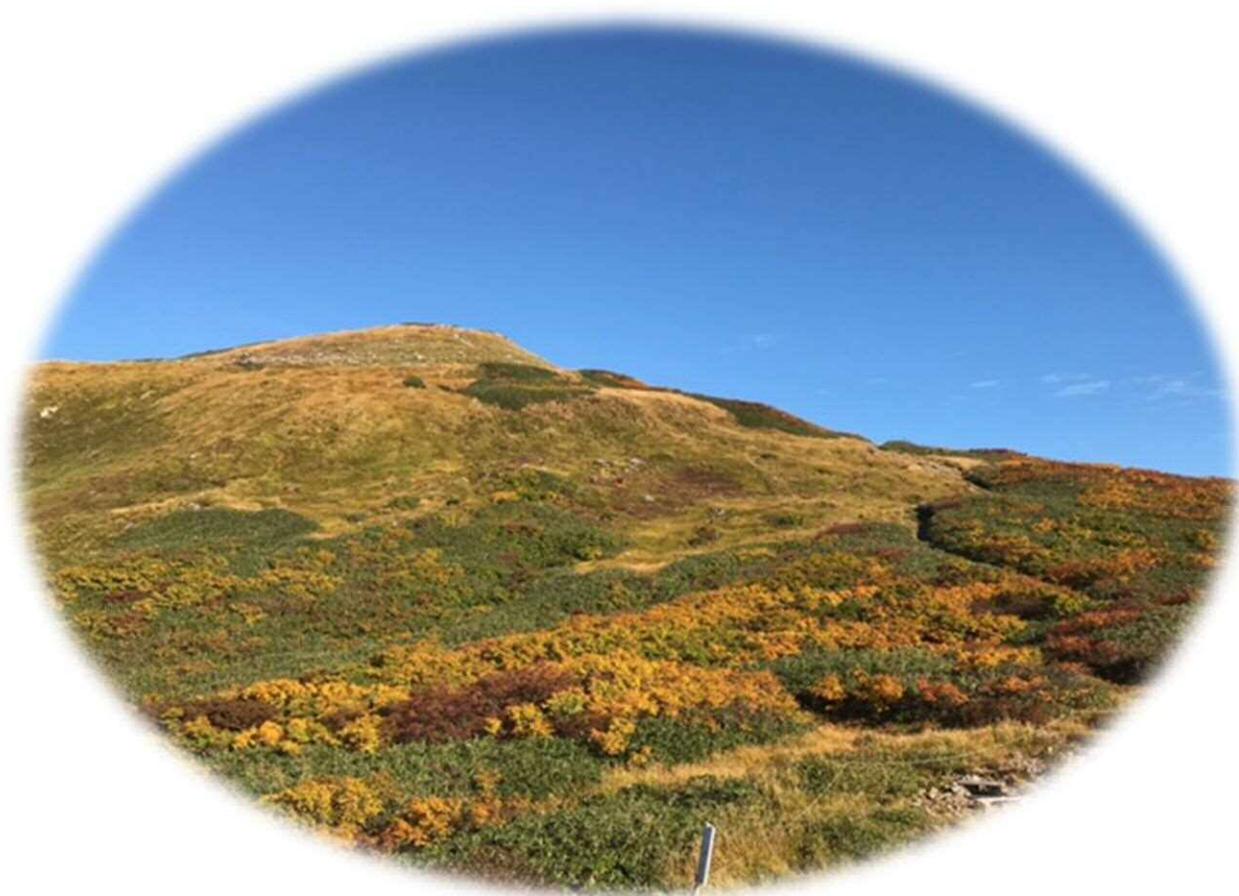


2022年
安全報告書



■ 山形県月山スキー場
特殊索道 月山ペアリフト

■ 山形県西川町民スキー場
特殊索道 西川町民スキー場リフト

月山観光開発株式会社

1. ご利用者の皆様へ

山形県月山スキー場及び西川町民スキー場をご愛顧賜りまして、誠に有難うございます。

2021年度は前年同様、新型コロナウイルスの年でありました。複数の変異株が発生し、昨年末には収束したかにみえた新型コロナウイルスですが、また新たな変異株が猛威を振るっており、現在の一日の全国コロナ感染者数は過去最多を更新するまでになっております。今までの変異株よりも感染症状が軽症であるとの事ながら、病床ひっ迫等憂うべき事態となっております。改めて、感染拡大防止と経済を両立する難しさを痛感しております。感染された皆様方には心よりお見舞いと早期回復をご祈念申し上げ、また感染拡大防止にご助力しておられる宿泊・飲食関係者の皆様方、更には医療関係者の皆様方、その他関係する皆様方、大変なご苦勞をされている事とお察し申し上げます。

弊社、月山リフトにおきましては昨年のような営業自粛による休業はなく、4月10日無事に開業する事ができました。4月～5月は大型連休中の悪天候がたたり大幅な収益減、7月に入って盛り返しの兆しをみせたもののその後の首都圏を中心としたまん延防止等重点措置並びに緊急事態宣言、更に8月の天候不順が災いし思うように収益を伸ばせず、秋の紅葉季になり移動制限等は継続していたものの、ようやく例年並みの回復の傾向が見え始めた中でリフトの営業は終了となり、今シーズンは収入、人員とも大変厳しい結果となりました。

また、皆様方には弊社の安全管理に関し、残念な結果を報告しなければなりません。

弊社では町からスキーヤー、ボーダーの皆様方が安全に楽しめるようにスキーパトロール業務を依頼されておりますが、残念なことに5月下旬にパトロール隊員による人身事故が発生いたしました。概要は、パトロール隊員がスノーモービルで負傷したスキーヤーを搬送しようとした際、操作を誤りモービル毎横転、その後無人となったモービルがゲレンデ下方向のお客様に衝突し、自身を含む3名が重軽傷を負う事態となりました。皆様の安全を守るべき立場のパトロール隊員が状況判断の甘さから招いてしまった、起こしてはならない事故であります。怪我をされた2名のスキーヤー、ボーダーの方と町関係者、並びに関係各社の皆様方にはこの場をお借りし、あらためてお詫び申し上げます。二度とこのような事故を起こさぬよう、全責任を負うものとして当事者は元より社員全員に、改めてリフトもパトロールも安全安心があって初めて成り立つ業務である事を厳しく指導したところでございます。本当に申し訳ございませんでした。

なお、西川町民スキー場については12月から3月までの主にナイター営業をしているスキー場ですが、西川町内外のスキーヤー、ボーダーの皆様方よりご利用いただき好評を得ているところでございます。今年は誘客宣伝等の効果もあり、例年並みの結果を残す事ができました。

「2022年 安全報告書」は、2021年1月より同年12月までの1年間の輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともにさらに広くご理解いただくために公表するものであります。皆様からの「お声」を安全輸送に役立てたく、ご意見・ご要望等を頂戴できれば幸いです。



月山観光開発株式会社
代表取締役社長 阿部和典

2. 基本方針と安全日標

(1)基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下全従業員に周知・徹底しております。

- ① 一致団結して、輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともに、これを遵守し厳正・忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、質疑のある時は最も安全と思われる取扱いを行います。
- ⑤ 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を行います。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝えます。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦するよう努めます。

(2)安全日標

安全日標は、次のとおりであります。目標達成に向け、安全確保を最優先事項として業務に取り組んでおります。

- ① 安全第一を旨とすること。
- ② 誠心誠意でサービス。
- ③ 明るい職場を創ること。
- ④ 健康管理に留意すること。

3. 2021年度事故等の発生状況

(1)索道運転事故（索道人身障害事故）

2021年度の索道運転事故はなく、今後も継続して事故防上に努めます。

(2)災害（地震、暴風雨、豪雪等）

2021年度の災害による運転停止は、安全確保のため強風・雷等の発生時に運転を見合わせた時間は下記のとおりです。（コロナウィルス関係の休業日数は除く）。

月山リフト 終日運休日数 1日

延べ運休時間 17時間15分（一部時間運休含む）

(3)インシデント(事故の兆候)

2021年度のインシデントはありませんでした。今後も継続して安全への取り組みを強化し、事故防止に努めます。

(4)その他

運転事故、インシデントはありませんでしたが、冒頭で述べたようにパトロール隊員による人身事故が発生いたしました。再発防止を徹底致します。また、6月11日に停電によるリフト停止のため予備原動による回収運転を行いました。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

社外教育として、東北索道協会等の講習に積極的に参加し、索道技術の習得及び向上に努めております。

(社外教育)

- | | | |
|------------------|---------------|------|
| ① 東北運輸局技術管理者研修 | テキストによる自主研修 | 2名受講 |
| ② 山形地区部会雪上車運転講習会 | 2021年12月2日～3日 | 1名受講 |

(2) 緊急時対応救助訓練

毎年、非常時を想定し救助訓練を実施しております。

- | | | |
|------------------------|-------------|-------|
| ① 月山ペアリフト救助訓練・予備原動取扱訓練 | 2021年 4月24日 | 14名参加 |
| ② 西川町民スキー場リフト救助訓練 | 2021年12月14日 | 7名参加 |



【①月山ペアリフト救助訓練】



【①月山ペアリフト予備原動訓練】



【②西川町民スキー場リフト救助訓練】



【②西川町民スキー場リフト救助訓練】

(3)安全のための諸施策

当社では、安全確保及び設備の保全を目的に、毎年整備計画を立て実施しております。2021年度に実施した各設備の主な整備は下記のとおりです。

(月山ペアリフト)

- 4月 ①予備原動装置バッテリー交換
- 7月 ②緊張設備リードパルススイッチ交換、検出マグネット入替え
- ③主減速機オイル交換
- 10月 ④支柱梯子の交換（山麓側下段2, 4, 6, 9, 10, 11, 12 他13, 14, 15, 16号）
- ⑤支柱点検台交換（3, 8, 13, 14, 15号）
- ⑥握索機タング不良箇所交換（86台、100箇所）

(西川町民スキー場リフト)

- 11月 ①高圧受電設備ケーブル修繕

5. 当社の安全管理体制

当社では、社長を輸送の安全確保に関する最終的な責任者として、安全統括管理者、索道技術管理者及び索道技術管理員を配置し、役割と責任及び権限を明確にした管理体制のもと行っております。

- 社長：輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
- 安全統括管理者：索道事業の輸送確保に関する業務を統括する。
- 索道技術管理者：安全統括管理者の指揮のもと、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他の技術上の事項に関する業務を統括する。
- 索道技術管理員：索道技術管理者の指揮のもと、索道技術管理者の行う業務を補助する。

(安全管理体制組織図をご参照下さい)

6. ご利用の皆様へ

当社では、お客様から信頼され、安全で快適なりフトの運転を心がけ事故防止に努めておりますが、お客様の不用意な行動から事故を誘発させることがありますので、次の事項を守り係員の案内及び支持に従って下さい。

- (1) 乗降に不慣れなお客様は、係員にお申しつけ下さい。
- (2) 横向き乗車及び椅子振る行動は危険ですので、絶対しないで下さい。
- (3) 途中で飛び降りるは危険ですので、絶対しないで下さい。
- (4) 万ーリフトが停止したとき。係員の指示があるまでそのままお待ち下さい。

7. 連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見、ご要望などお気づきの点がありましたら、下記へご連絡下さいますようお願い申し上げます。

〒990-0703 山形県西村山郡西川町大字間沢 59

月山観光開発株式会社

☐Tel : 0237-74-2218 ☐fax : 0237-74-2804

☐e-mail : gassankk@atlas.plala.or.jp

☐HP : <https://www.gassankk.co.jp>

〒990-0734 山形県西村山郡西川町志津姥沢

月山ペアリフト（索道事業部）

☐Tel : 0237-75-2025

〒990-0703 山形県西村山郡西川町間沢 872-3

西川町民スキー場リフト（索道事業部）

☐Tel : 0237-74-4055

月山観光開発株式会社

安全管理体制組織図

